

# 祭ばやし

ビタミンC

第60号  
平成25年4月1日発行

麗春号



いちりものがたり

## 一里物語

愛知慈恵会の各施設の周辺にはとにかく「驚き」「感動」「楽しさ」がいっぱい！  
今回も施設スタッフが突撃取材で連載中。

- 第1話 一宮の喫茶文化 モーニング物語 (第51号)
- 第2話 安城桜井鳳物語 (第52号)
- 第3話 創作キルト展「富士に遊ぶ」特集 (第53号)
- 第4話 一宮市名物 のこぎり屋根物語 (第54号)
- 第5話 白川郷萩町春駒保存会・七福神 (第55号)
- 第6話 御母衣ダムと荘川桜物語 (第56号)
- 第7話 和泉そうめん物語 (第57号)
- 第8話 ふれあい田んぼアート物語 (第58号)
- 第9話 真清田神社特集 (第59号)



### 第60号 目次

■全国一宮一里物語(史跡めぐり特集).....2	■先輩スタッフから新人スタッフへのエール.....8
■季節行事:あいふるの里・瀬音さくら山荘・新和楽荘・萩の里.....4	■新入社員研修会・入社式/第8回平瀬温泉「カッテコ雪花火」/地区ケアマネジャー会...9
■季節行事:風の苑マグノリア・大黒・恵比須・小川の里.....5	■今昔物語/童謡のふるさと.....10
■ボランティア紹介.....6	■懐かしの昭和キネマ(特別追悼企画 横綱大勝物語).....11
■平成24年度介護養成研修/介護の豆知識.....7	■平成25年度年間行事予定表/編集後記.....12



歴史ファン  
必見!!!

中島郡

# 史跡めぐり

一宮市萩原大和地区

上野原一里塚  
萩原一里塚

- 12 中島城趾
- 13 足達山 本養寺
- 14 中島宮趾

- 1 照手姫袖掛け松
- 2 笠懸の松
- 3 一宮市博物館



一宮市の歴史や文化遺産に関する展示を目的で、1987年(S62年)11月に開館。市内の遺跡から発掘された古代から中世にかけての出土品と、大正から昭和に使われた大型織機等の常設展示。

- 4 妙興寺



臨済宗妙心寺派 1348年(貞和4年)尾張国中嶋城主中嶋蔵人の次男滅宗宗興によって創建、重要文化財の勅使門は、1353後光厳天皇より賜った勅額がかかっており創建初来の遺構です。

- 5 七つ石
- 6 高木の一里塚
- 7 萬葉公園・高松分園
- 8 中島廃寺
- 9 津島神社
- 10 無量山 長隆寺
- 11 中島宮



垂仁天皇の姫、倭姫が天照大神の御杖代として坂田宮-伊久良宮を経てこの地にしばし留まった推定地の一つ。元は八咫社と呼ばれていたが昭和41年に改名1353後光厳天皇より賜った勅額がかかっており創建初来の遺構です。



## 歴史の宝庫「尾張の国 中島郡」由来

今から、約1250年ぐらい前に11代垂仁天皇の命を受けた倭姫命(やまとひめのみこと)が天照大神(あまてらすおおみかみ)を鎮祭する地を求め、諸国を歴遊している途上に、当地中島に3ヶ月程逗留された。その当時は中の島と呼ばれ周辺は、海に取り囲まれた島であったと伝えられている。逗留後、桑名へは船で島崎(中島道場の東)から出発され、桑名を経て五十鈴川の畔に留まり、その地に鎮祭されたのが伊勢神宮である。これが伊勢神宮との深い繋がりキッカケといわれている。

その後、約800年ぐらい前には、嵯峨天皇の子孫である中嶋左衛門尉宣長(なかしまさえもんじょうのりなが)が中島に土着し居城「中嶋城」を築いたといわれる。領地は現在の一宮市・稲沢市・江南・羽島の一部等を支配していた。室町時代末期の戦乱に敗れ廃城となったが、廃城するまでの間には中嶋蔵人滅宗宗興(なかしまぐらんどめつしゅうしゅうこう)により百町歩を寄進し長嶋山妙興報恩禅寺(ちようとうざんみょうこうほうおんぜんじ)を創建した。

また、長隆寺は中嶋蔵人光敏親王の菩提寺としての庇護を受けた。長隆寺は南北朝時代の南朝の拠点として何度も焼失し再興したが、戦いに敗れた中嶋一族の没落後、中嶋城ともに荒廃した。中嶋一族は戦乱から逃れるため全国に散った。一族の子孫は一宮市にも在住。毎年11月11日には中嶋左衛門尉宣長を偲ぶ先祖の法要が妙興寺で執り行われている。

中嶋宮(旧八剣社)は中嶋城主の守護神。豊臣秀吉・織田信長ともに深く信仰し、厚く敬愛したと言われる。武将たちが戦勝祈願した神社とも言われている。

近年では、美濃路は約430年ぐらい前には稲葉から串作にかけ5間(9m)幅に改修されたのが始まりで、徳川家康が関ヶ原の合戦で凱旋したことを受け「御吉例街道」とも言われた。250年間にわたり江戸時代には東海道と中山道をつなぐ重要な脇街道でもあった。江戸・京都間の往来は東海道よりも頻りに利用されていた。

將軍・大名行列・朝鮮・琉球の使節団・お茶壺行列・ベトナムの象・薩長軍一般庶民なども往来に利用していた。





史跡めぐりツアーの企画を精力的に行なってみえる萩原町連区交通協議会の堀田那美氏は、「この地域は歴史の宝庫といえます。少しでも多くの方々に、地域生活交通バス（ニコニコふれあいバス）を利用していただき、この地域の歴史について、ふれて知っていただきたいですね。又、利用者の方々同志で交流を深めていただき、この地域が活気づいたらうれしいですね。」と熱い思いを語っていただきました。史跡めぐりは、ニコニコふれあいバスのコースに入っていますので、ご興味ある方はいつでも廻っていただけます。尚、史跡めぐりツアーも毎月、開催されております。

史跡めぐりツアー—案内

歴史浪漫に思いを馳せ、

ニコニコふれあい路線バスで行く史跡めぐり

開催日

4月6日(土)/5月18日(土)/6月23日(日)/7月23日(火)/8月25日(日)  
9月27日(金)/10月30日(水)/11月23日(土) (雨天決行)

☆中嶋左衛門尉宣長と中嶋蔵人一族のゆかりの深い中嶋宮・長隆寺とその周辺の史跡(ガイドつき)  
倭姫命・郷土3英傑についてもご紹介させていただきます

☆妙興寺境内は地域ボランティアの方とタイアップし・道場(本坊)は雲水さんにてご案内と座禅体験  
国指定重要文化財・県&市指定文化財の拝観と妙興寺文化をこの機会にご満喫されたら如何ですか!

☆一宮市博物館は、学芸員の方にて長隆寺の文化財を中心にした展示品のご紹介!

**参加費** 大人1000円・小人700円(昼食代・拝観料・通信費&資料代・見学謝礼・ちよびりプレゼント含む)  
別途:一日乗車券が必要です!(申込時に詳細をご案内いたします)  
一宮市博物館への入館時には年齢確認ができる免許証又は健康保険証が必要です!  
必ずご持参下さい!

**集合場所・時間** ニコニコふれあいバス 萩の里バス停 8:55 駐車場有 (萩の里駐車場 OK)  
一宮駅バス停 9:15 一宮駅西出口 i-バス乗り場の向かい側駐輪所前です

**料金** 大人 500円 小人 300円

**申込・問合せ** TEL/FAX 0586-69-2247(☎16:00~20:00 FAX:終日OK)



主催：萩原町連区交通協議会



2月3日(日) 節分の日 施設に迷い込んだ2匹の鬼!!  
鬼をホールに追い詰めファミリーとスタッフが協力し  
「鬼は～外、福は～内」と叫びながら新聞紙を包んで  
作った豆をおもいっきり鬼に投げつけました。  
ファミリーとスタッフ 楽しんで鬼退治をしました!



瀬音 さくら山荘 ■ 平成24年度 岐阜県愛のともしび基金事業

瀬音さくら山荘では、冬期間の送迎車両の整備のために、岐阜県愛のともしび基金事業費補助事業への車椅子が乗れる小回りの効く軽車両で申請を行いました。  
過去に申請の実績も無かった事もあり、見事に当選しました。  
車両の配備は冬まっただ中の2月中旬に行われ現在大活躍中です!!



ひだまりの詩

新和楽荘 ■ 笑う門には福来る

新和楽荘では2月1日に節分の行事を行いました。昼食は豆御飯が出され、皆さま大変満足されていました。豆の代わりに小さいお手玉を、鬼に扮したスタッフに向かって、これでもかと言うくらいに力強く投げられていました。普段物静かな方も、この時ばかりは大笑いしながら楽しまれていました。この笑顔で、今年1年ファミリーの皆さまに福が来ることを願っています。



ライフガーデン

萩の里 ■ 鍋祭り

特養では、毎年恒例の鍋祭りを開催しました。今年の鍋はすぎ焼き風で、その美味しさに、おかわりされる方も大勢もみえました。特に締めうどんは人気があり、最後まで楽しんでいただけました。「寒い季節は鍋ですね!」と笑顔で食べられているファミリーの姿はスタッフも見ていて心温まるひと時となりました。





## マゲノリア ■ 「節分祭」を行いました！

2月3日（日）穏やかな晴天の中、マゲノリア中庭でもちつきを行いました。

大勢のファミリーやご家族の見守る中、「よいしょ」の掛け声でスタッフと男性ファミリーも力強い腰つきでもちをついてみえました。そしてお昼につぎたてのおもちを皆でおいしくいただきました。

また、午後からは豆に見立てたお菓子を鬼にまいて、無病息災を願いました。



あかねぞら

## 大黒・恵比須 ■ 満員御礼！大黒・恵比須の落語寄席！！

3月3日（日曜日）雑祭りの日に、地元の明和小学校4年生から6年生の児童ならびに先生による落語会が、開催されました。昨年に引き続き2回目の公演です。長い言葉を覚えるだけでも大変なのに、どの児童も表情豊かに、見事に面白い落語をして下さいました。落語は、昔から馴染み深い娯楽ですので、ご利用者もとても楽しまれた様子でした。



## ■ 凧あげ大会

平成25年1月27日に安城市の矢作川河川敷の公園で安城凧あげ大会が開催されました。

天気も良く、風も程よくあり、凧あげには絶好の日和となりました。小学生から大人まで多くの方が参加され、自慢の凧を持ち寄り大空高く凧あげを楽しみました。

小川の里は桜井凧の「福助形大凧」で参加しました。出だしは好調、ぐんぐん凧はあがっていきましたが…徐々に元気がなくなり矢作川の向こう岸へ不時着、水に濡れなくて済みましたが、結果は残念でした。反省会では喧嘩譚々、来年はもっともっと、まさに天より高くあげるぞ！





# ボランティア紹介



## あいふるの里 ほたるの会



会長 高山正明様 番頭 中川さかえ様



その後介護保険開始と共に、お弁当の配達スタッフに受け渡すも、御茶会等のイベント、外出や旅行のお供、百歳ファミリーの留袖の着付け等、デイサービスにとどまらず広く活動される。現在18名の会員で、あいふるの里スタッフ 及び ご利用者様を支えていただいております。

### あゆみ

- 平成2年 あいふるの里開所時、高山富美子様がお手伝いという形でボランティアを開始。
- 平成4年 3月より衣類修繕、名札付け等のお手伝いに中川様が参加。
- 平成6年 お弁当配達ボランティア募集に7,8名が参加。デイサービスを中心にお手伝いが始まる。
- 平成7年 高山正明様が参加し、ボランティアグループ「ほたるの会」発足。柴田先生を迎え、ボランティア主催の御茶会を催す。



日々のボランティア風景

### ライフガーデン



### ～萩ボラのおゆみ～

平成13年萩の里開所時、高野美恵子様が中心となり老人クラブ、健康クラブの仲間15名でボランティアを開始。

開所当時はモーニングに付き添ったり、買い物に同行するボランティアを行う。開所記念祭にはバザーを出店する等萩の里の行事に参加。平成20年頃からデイサービスでの踊り等のボランティアにも参加。



ボランティア風景



### 現在の活動内容

現在は毎月の包布交換やお茶会、餅つき等の季節行事のサポートを行ってまいります。お茶会についてはあじさい祭、菊祭の年に2回開催しており、開所より今年で13年目になります。また、デイサービスでは初詣外出の同行をして頂いたり、萩の里の行事に多く参加して下さっています。特養の毎年恒例の餅つきではスタッフに手返しを教えることもあり、萩の里スタッフもとてもお世話になっています。萩の里ファミリーや利用者様の生活を幅広く支えて下さっています。

次回は、「回転木馬さん」です。乞うご期待!!



# 平成24年度介護養成研修

今回で第6期目となります平成24年度介護員養成研修は、6月2日から12月16日までの約半年間という日程で開催しました。修了式では、受講生14名全員が念願の修了証を手に入れました。受講生の中には、すでに介護福祉の分野で働いている方や、「これから家庭介護に役立てたい」と受講された方もいらっしゃいました。講師に対し質問を多くする場面が見られる等、熱心に講義、実習を受けられていたのが印象に残っています。

愛知慈恵会介護員養成研修の修了者は、今回の研修をもちまして遂に100名を超えました。平成25年度は、ご縁があります「長野県根羽村」にて、介護員養成研修事業を行う予定です。今後も介護員養成研修事業を通じ、福祉の発展を行い、地域に貢献してまいります。



## 第四回 介護の豆知識

KAIGO no MAME chishiki



### 「どこのご家庭にでもある物で介護のお困り事を解決します」編

ベッドで寝ている時、頭側を上げたりすると(ギャッチアップ)、足元側にご利用者の身体がずれてしまうことがあります。元の位置に移動するには、かなりの力が必要で、介護者に負担がかかります。そこで、今回は簡単にできる介護の方法をご紹介します。

- ①ビニール袋(45リットルのゴミ袋2枚)の底を切ります。(2枚重ねて使用)【写真1】
  - ②ご利用者が横に向いた状態でビニール袋を臀部の下に敷きます。【写真2】
  - ③上向きに身体を戻します。
  - ④勢い余って頭をぶつけないように枕をベッドの上部に立てます。【写真3】
  - ⑤介護者の一方の手で肩甲骨を支えながら脇に指をかけます。【写真4】
  - ⑥他の手はご利用者の組んだ腕に添えます。【写真5】
  - ⑦ご利用者の上体を上(枕側)にスライドさせます。【写真6】
  - ⑧元の位置に身体が戻れば、再度横に向く介助を行い、ビニール袋を取り外します。
- ★同じ要領で以下の方法もありますので参考にしてみてください。  
①～④と⑧は同様です。  
⑤ 介護者の一方の腕をご利用者の頸と肩甲骨を支えるように入れます。  
⑥ 他の腕は臀部のすぐ下に入れます。【写真7】  
⑦ ご利用者の上体を上(枕側)にスライドさせます。【写真8】



写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6



写真7



写真8



# 先輩スタッフから新人スタッフへのエール



特養 介護課  
梶原 莉勇久

自分の判断が正しいのかと迷う事も多々あると思いますが、ファミリーの事を考えての行動であれば、自信を持っていいと思いますよ。



特養 介護課  
平林 沙季

新人スタッフの皆様、就職おめでとうございます。分からない事がある時はどんどん先輩に質問して自分の糧としてください。



特養 介護課  
春本 裕子

悩んだり辛いと思ったこともありましたが、ファミリーとのコミュニケーションの時や「ありがとう」を頂いた時にやりがいを感じますよ。



特養 介護課  
清水 明美

入社した当初は分からない事が多いと思います。その時は分からない事をそのままにしない事、日々学ぶ姿勢も大切だと思います。



調理課  
前田 愛実

初めての経験ばかりでしたが、一年を過ごすことができました。新人スタッフの方も同じ気持ちだと思いますが、大丈夫です。一緒に頑張りましょう。



特養 介護課  
徳久 早織

新人スタッフの皆さんおめでとうございます。不安はたくさんあると思いますが大丈夫です！分からないことは先輩スタッフにどんどん聞いて下さい。一緒に頑張りましょう。



特養 介護課  
野口 恵

4月から社会人として不安や緊張等あると思いますが、自分の気持ちや笑顔を大切に私達スタッフと共に楽しみましょう！



特養 介護課  
石垣 帆浪

介護は大変な面もありますが、それ以上に楽しいことが沢山です。新人スタッフの方達も、初めは不安だと思いますが一緒に頑張りましょう。



デイサービス 介護係  
近藤 有華

一年が過ぎ少しは成長出来たと思いますが、まだ沢山学ぶことがあります。不安もあると思いますが一緒に頑張っていきましょう。



グループホーム 介護係  
早川 千絵里

新人スタッフの皆さん、分からないことがありましたら遠慮せず先輩スタッフの方々に質問してください。一緒に頑張っていきましょう。



あかねろら 大黒・恵比須 介護係  
佐藤 聖子

”入社してからの一年は本当に早く、学生と社会人のギャップに戸惑いながら社会人として働くという意味を知る一年だったと思います。これから一緒に頑張っていきましょう。



特養 介護課  
安田 早希

分からないことが一つ一つ出来るようになった時は嬉しかったです。新人スタッフの皆様も、ファミリーのために一緒に頑張っていきましょう。



特養 介護課  
坂野 みなみ

最初は戸惑う事ばかりでしたが、先輩に丁寧に教えて頂き頑張ることができました。とてもやりがいのある仕事ですので一緒に頑張りましょう。



調理課  
木野 美津江

病気で仕事を休むことなく、一年間やりがいを持って楽しく仕事できました。最初は不安もあると思いますがいつか自信になってきます。頑張りましょう！



調理課  
川添 一穂

入社時よりも自信を持って業務を行う事ができるようになりました。先輩に教えてもらい、安心して業務を覚えていくことができると思います。



介護課  
鈴木 杏奈

経験のない私でしたが、先輩方の優しいご指導とファミリーの皆様の明るい笑顔に支えられ、1年を過ごすことが出来ました。皆さんも笑顔で頑張ってください。



デイサービス  
城田 有美

少しずつ楽しく仕事をすることが出来るようになりました。利用者様が笑顔をひせて下さる事がとても嬉しく感じています。目標を持って頑張りましょう。



介護部  
小岩 千晃

働き始める前の純粋で温かい気持ち、始めてすぐ感じた疑問をいつまでも忘れずにまず1年頑張ってみてください。結果を急がずに焦らず、努力は無駄にはなりません。



介護部  
村中 美貴

新和楽荘で働き始めて、毎日が楽しくあっという間の1年間でした。辛いことがあれば、先輩方を頼ってください。皆さん、一緒に頑張っていましょう。



調理部  
三輪 歩美

最初は初めてのことばかりで不安な毎日でしたが、先輩方に助けられ1年を過ごすことができました。新入職員の皆さんも先輩方を頼って頑張ってください。





## 新入社員研修会（全4日間）

今春入社予定の新入社員及び平成24年度入社社員を対象に新入社員研修会を開催いたしました。研修会では、「救急・AED講習」、「接遇講習」、「体位変換・更衣介助・食事介助」等、介護職として必要な知識・技術を学び、介護の仕事を実感する体験をしていただきました。

4日間で学んだことを今後の仕事に活かしていけるよう努めていってください。



## 入社式

暖かな春の陽気に誘われて桜の花も満開を迎える中、第24期新入社員として6名が入社いたしました。

慣れない環境で失敗してしまうこともあるかもしれませんが、挫けることなく、先輩社員とともにより良い施設づくりに励み、施設で活躍いただけることを期待しています。



## 瀬音 さくら山荘

平成24年度

## 第8回 平瀬温泉「カッテコ雪花火」

平成25年2月23日に白川村平瀬地内（南部地区）において花火大会が行われました。

冬の花火大会は全国的にも珍しく、特に白川村では北部に位置する荻町合掌集落地区内では花火は禁止となっているため、南部地区の花火大会は住民の皆様も楽しみにしている行事です。

花火は「瀬音さくら山荘」のすぐ隣のグラウンドで打ち上げられるため、入居者皆様は大迫力の音と光の大競演を楽しむ事ができました。

写真は最後のスターマインで、八幡信用金庫様よりご提供いただきました。



## 地区ケアマネジャー会（民生委員・ケアマネジャー交流会）

一宮市地域包括支援センター萩の里では平成25年1月に一宮市大和地区民生委員と南地区ケアマネジャーの交流会、2月に一宮市萩原地区民生委員と南地区ケアマネジャーの交流会を行いました。日ごろから地域への貢献をされている民生委員とケアマネジャーがお互いに顔を合わせ、地域性や其々の取組について意見交換を行いました。参加者の中には顔を合わせることが出来た為、今後連携を取りやすくなったという意見もあり、お互いに価値のある交流会にすることができました。

※南地区ケアマネジャー…大和・萩原地区に事務所がある居宅介護支援事業所のケアマネジャー





# 今昔物語

## 第20回



ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれたさまざまな人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回は新和楽荘ファミリア、河合千枝香さんにお話を伺いました。

河合千枝香さんは大正6年9月20日に現在の愛知県田原市でお生まれになり、94歳になられました。20歳頃まで農業、家事の手伝いをしながら学校に通っておられました。勉強は好きではなかったが、生け花、礼儀作法に興味があり本当はもう二年間補習科、今で言う短大に通いたかったそうです。

20歳頃に結婚し、子供は3人生まれ、旦那さんとせんべい屋で生計を立てて一生懸命育ててきました。結婚してからは横浜に移られて生活されていたそうで、当時の田舎では横浜に嫁ぐという事が自慢出来る事だったらしく両親は喜んで結婚させたようです。しかし本人は理想の相手がいて、見知らぬ地で見知らぬ相手と生活して行くことに抵抗を



感じていたようで、「生まれ変わったら理想の旦那さんと結婚したい」と笑って話してくださいました。

新和楽荘には平成17年の開所当初から入所されています。今一番の楽しみはなんですかと聞くと、「毎週土曜日にあるカラオケ喫茶はいつも楽しみにしており、歌を歌っていると辛い事や悲しい事も忘れて、楽しい気分になれる」と言われました。



いつも丁寧な口調で温かな性格なので、他ファミリーやスタッフからも愛される存在です。これからも元気に趣味であるカラオケを聞かせて頂きたいと思います。



### シリーズ 第五回

## 童謡のふるさと

## 春よ来い

詞/相馬御風 曲/弘田龍太郎

一、春よ来い 早く来い  
歩き始めたみいらちゃんが  
赤い鼻緒のじよじよはいて  
おんもに出たいと待っている

二、春よ来い 早く来い  
おうらの前の桃の木  
蕾もみんなふくらんで  
はよ咲きたいと待っている



春の訪れを待ちわびる幼子の思いを描いた「春よ来い」を作詞した相馬御風は、雪国新潟県糸魚川市出身。市内には、彼の生家と「相馬御風記念館」がある。早稲田大学校歌の作詞者としても有名。



# 大鵬

嗚呼〜僕の昭和キネマ

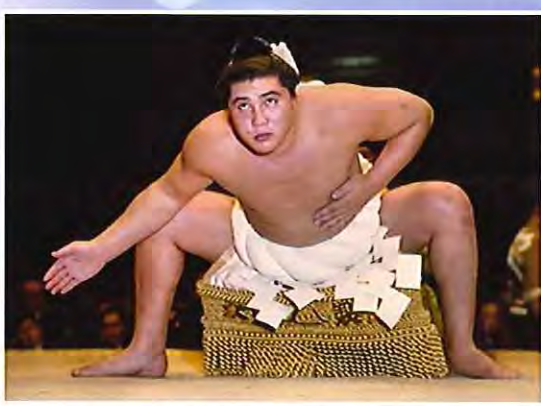


## 特別追悼企画

皆さんもご存知のように今年の1月、心室頻拍のため東京都内の病院で急逝された昭和の大横綱「大鵬」。ライバル柏戸と「柏鵬時代」を築き、史上最多32回の幕内優勝など圧倒的な強さで、「巨人、大鵬、卵焼き」の流行語にも象徴されるように1960年代の国民的ヒーローであった。心よりご冥福をお祈りすると共に彼の偉大な功績を振り返ってみましょう。

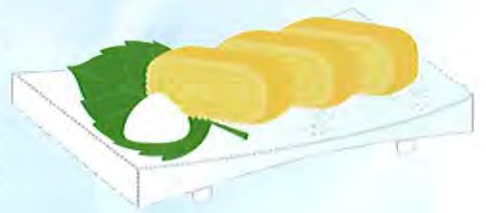
### 大鵬 幸喜 (本名：納谷幸喜)

【1940年(昭和15年)5月29日～2013年(平成25年)1月19日(享年72歳)】



ウクライナ人の父と日本人の母の間に三男として樺太に生まれる。当時樺太は日本領だった為、外国出身横綱には数えない。太平洋戦争の激化によって母親と共に最後の引き揚げ船だった小笠原丸で北海道へ引き揚げる。北海道では母子家庭の為、大変貧しく、大鵬が納豆を売り歩いた話は有名である。定時制高校に通いながら林野庁関係の仕事をしていた時に巡業にきていた二所ノ関部屋からスカウトされ、高校中退して入門したが母は大反対だった。「身体検査だけだぞ。きっと帰ってくるんだよ」と背中に必死に叫ぶ母の声をききながら一行に連れていかれた。大鵬は母の心配を吹き飛ばすように番付を上げていった。立派に羽ばたく事を願う中国の古典、**荘子の書**に出てくる架空の巨鳥「**鵬(おおとり)**」から取ったしこ名通り、昭和36年に横綱に昇進。終戦直後の復興から高度成長期を**柏戸**と「**柏鵬(はくほう)時代**」と言われる**相撲黄金時代**を築いた。

色白で美男子だった大鵬は、男性ファンの多かった柏戸に比べて、大鵬の取り組みの時だけ銭湯の女湯が空になったと言われるほど**女性・子ども**からの絶大な支持を誇った。当時の子どもの好きな物を並べた「**巨人、大鵬、卵焼き**」と言う言葉から人気度が判るが、大鵬本人は「巨人と一緒にされるのは困る」と語った。アンチ巨人(巨人が嫌い)と団体競技と相撲を一緒にされたくない気持ちからであった。1971年(昭和46年)5月場所で体力の限界を感じ、新鋭の**貴乃花**との取組の敗戦が最後の一番となるまで**史上最多32回の幕内優勝**を果たした。



「自分だけじゃなく、みんなで喜びをわかち合いたかった」と理由を語ったように、現役時代より**献血運搬車「大鵬号」通算70台**を寄贈するなど**社会奉仕活動**にも力を注いだ。

亡くなる2日前に入院、19日の朝は関係者に電話連絡するなど意識もしっかりしていたが、その後容体が急変したという。

大鵬が死去するわずか16日前の1月3日には、故郷の弟子屈町で暮らす実兄が急性心筋梗塞の為79歳で死去。大鵬は体調不良のため葬儀に参列出来なかった事も後に明らかになっている。死後、**国民栄誉賞**が贈られることとなった。少年時代を過ごした北海道弟子屈町には**大鵬記念館**があり、実際使用した**化粧まわし**や**優勝トロフィー**などゆかりの資料が展示されている。記念館の前には**大鵬の銅像**も建っている。



次回は **歌う銀幕スター 第2弾**。乞うご期待!





# 平成25年度 年間行事予定



	あいふるの里	瀬音さくら山荘	萩の里	風の苑マグノリア	小川の里	新和楽荘
4月	花祭り 曼荼羅寺藤見		お花見外出	お花見外出	お花見外出 供養祭	お花見外出 いちご狩り
5月	開所記念祭	遠足	開所記念祭	お楽しみ外出	誕生祭	開所記念祭 春の遠足
6月	紫陽花祭り 居酒屋	中島公園外出	紫陽花祭り	紫陽花 花菖蒲外出		紫陽花祭り 中島保育園交流会
7月	浅井保育園七夕慰問 一宮七夕祭り外出	七夕祭り 流しそうめん	七夕会		夏祭り 矢作川いかだ下り サマーキャンプ	七夕祭り 中島小学校交流会
8月	夏祭り		夏祭り		安城七夕祭り外出 流しそうめん ほたる鑑賞	お墓参り・お墓掃除 夏祭り
9月	敬老会 浅井保育園敬老慰問	どぶろく祭り 彼岸供養	敬老会	感謝祭 敬老会	敬老会	踊ろまい会・敬老会 中島保育園交流会
10月	やな鮎外出・感謝祭 菊祭り・彼岸供養	どぶろく祭り	菊祭り	運動会 福祉とボランティア展	デンパーク外出 収穫祭・供養祭	運動会(中島保育園交流会) 秋の遠足 ニコニコふれあいバス感謝デー
11月	居酒屋	紅葉狩り	文化祭		焼き芋会 鍋会	文化祭・菊祭り 中島保育園交流会
12月	浅井保育園クリスマス慰問 クリスマス会・餅つき納会	クリスマス会 餅つき納会	クリスマス会 大納会	クリスマス会	クリスマス会 納会	クリスマス会 餅つき納会
1月	新春福笑い 安全祈願祭・鍋の日	春駒保存会 安全祈願祭	初詣	初詣	初詣・書初め 絵馬づくり・扇揚げ大会 安全祈願祭	新年会 初詣
2月	節分の日 桃祭り	節分	節分	節分祭	節分 おやつ作り	節分
3月	彼岸供養 居酒屋	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り おはぎ作り	ひな祭り

## 編集後記

今回の一里物語で、萩の里・新和楽荘周辺の史跡や歴史を取材させていただき、決して大きいとは言えない地域に、数多くの史跡と歴史の深い場所があることに大変驚かされました。また、取材に協力いただいた萩原町連区交通協議会の方々には、地域の歴史やニコニコふれあいバスについての思いを熱く伝えていただきまして、大変感謝しております。取材に関わらせていただき、この地域の歴史に興味が湧いてきました。機会があれば史跡めぐりツアーに参加させていただき、この地域の歴史を学びたいと思います。皆さんもよかったらご参加ください。

祭ばやし60号 編集長K.S



<b>あいがいっぱい</b>  〒491-0115 一宮市浅井町西海戸宇余陸寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485	<b>横丁のデイサービスセンター</b> <b>産・柿ノ木</b> 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸宇小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172	<b>ライフガーデン</b> <b>萩の里</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826	<b>風の苑</b> <b>マグノリア</b> 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東湖古55-1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812	<b>猪び・遊び・喜び</b> <b>田苑そよ風</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799	<b>ひだまりの詩</b> <b>新和楽荘</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337
<b>こはるびより</b>  〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010	<b>春のかほり</b> <b>田苑春風</b> 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524	<b>あかねぞら</b> <b>大黒・恵比須</b> 〒444-1213 安城市東端町山ノ柿115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110	<b>白川郷 日本一小さな特養</b> <b>瀬音 さくら山荘</b> 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170	<b>大白川温泉デイサービスセンター</b> <b>しゃくなげ荘</b> 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269	SINCE1989 <b>法人本部事務所</b> 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸宇余陸寺45-1 TEL.0586-78-8438 FAX.0586-78-6135

社会福祉法人 愛知慈恵会  
高齢者福祉施設 **新和楽荘**

〒491-0363 愛知県一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1  
TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337

**スタッフ募集中**

只今スタッフを募集しております!!

■お問い合わせ  
 あいふるの里 TEL: 0586-78-8441 (総務)  
 萩の里 TEL: 0586-68-7311 (総務)  
 小川の里 TEL: 0566-73-7011 (総務)  
 新和楽荘 TEL: 0586-67-2311 (総務)  
 瀬音さくら山荘 TEL: 05769-5-2141 (総務)  
 風の苑 マグノリア TEL: 0586-47-6811 (総務)

介護スタッフ  
看護スタッフ  
ホームヘルパー  
夜勤スタッフ

■詳しくはホームページ  
[愛知慈恵会 検索](http://www.iful-jikeikai.com) **GO!!**  
<http://www.iful-jikeikai.com>

602300